

第 101 回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時：2019. 11. 17(日)午前 9 時～11 時
2. 場所：三芳町保存林 D 地区（トラスト 14 号地・県有地）
3. 参加者：14 名（他に役場 3 名）

4. 活動内容

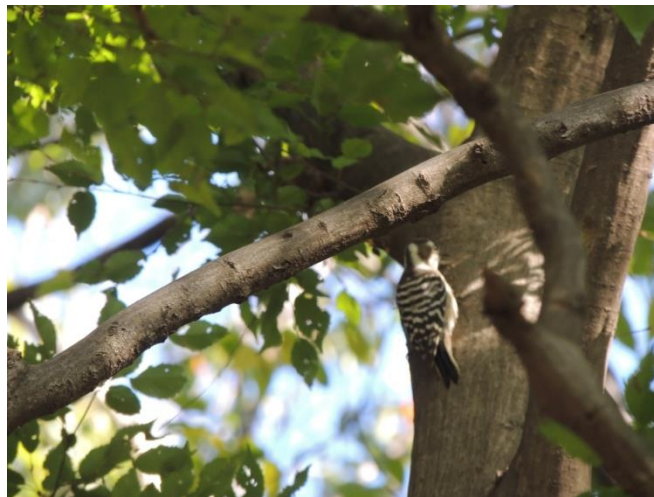


第 101 回の活動日、参加者は少なかったのですが、11 年目に入りましたので記念撮影をしました。新たな活動記録に向かってこれからもグリーンサポート隊員力を合わせて藤久保平地林の整備活動を進めます。10 年、101 回、省みれば良く続いたものだと思います。全くのボランティアで、一人ひとりの「子供たちにこのみどりを残してあげたい」という思いが継続の力となっているとただ頭が下がります。活動を支援していただいた県の関係者の皆様、町の環境課の皆様に感謝と御礼申し上げます。本日の作業は、来年の落ち葉掃きに向け、事前に草刈りをしていた地域の片付け作業をしました。草はビニール袋に入れ、落下している小枝は束ねて搬出する作業をしました。林内には、台風で折れた枝が途中の枝に引っかかっているところもあり、今日も作業中に目の前に大きな枝が落下してきてひやりとしました。第 14 号トラスト地になってこれまで以上に遊歩道を歩く方が増えることを考えると林内の安全確保は重要な課題です。11 月 12 日の刈払機を使った作業時にコゲラが突然目の前に出てきたので思わず写真を撮りました。リンドウは可憐な紫の花をつけていましたので注意深く刈り取らない作業をしました。今日の活動の皆様には、「リンドウ」、最近ちょっとした話題なった「ニオウシメジ」を見てもらうことが出来ました。番外は、コゲラが目の前の樹木の穴をしきりに突く様子を見る事が出来たことです。これほど近くで見ることが出来、感激です。ゴンズイも真っ赤な実をつけて秋真っ盛りでした。

事前の草刈り作業



草刈り時に見つけたコゲラ



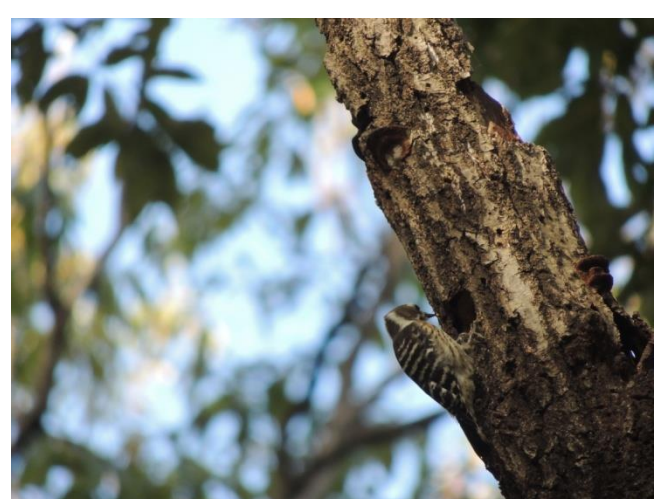
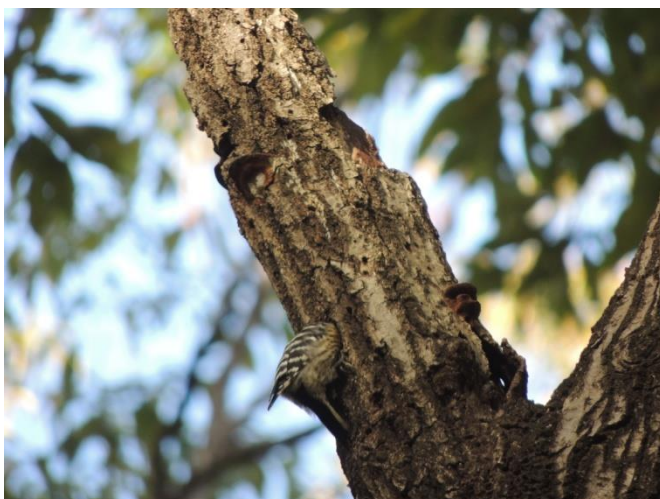
17日の作業風景



作業終了後の雑木林



作業日のコゲラ 穴の中の虫をつついています



リンドウ



ゴンズイの実



ニオウシメジ (高さが50センチ程度、国内最大のキノコ 食用可)



12月活動予定日

12月15日(日) 午前9時～